

令和2年3月31日(火)
国土交通省関東地方整備局
国営昭和記念公園事務所

記者発表資料

新技術活用・生産性等向上工事表彰制度の創設について ～建設現場への新技術導入を促進し生産性の向上を目指します～

国営昭和記念公園事務所発注の工事に関し、新技術や3次元データ等の活用により生産性、品質、安全性等の向上を図る取組が優れた工事を選定し、これを表彰する制度を創設することとしました。

建設生産システム全体の生産性向上等への取組が優れた工事を表彰するものであり、令和元年度に完成する工事より適用して参ります。

なお、受賞者は、当事務所が総合評価落札方式にて発注する工事において、技術力評価が優位になります。

この取組みは、「“地域インフラ”サポートプラン関東Ver. 3. 0」Ⅱ. 生産性の向上 (i-Construction)に対応したものです。

☆ 新技術情報提供システム (NETIS) は次のURLからご覧になれます。

<http://www.netis.mlit.go.jp/NetisRev/Explanation/MainExplanation.asp>

☆ “地域インフラ”サポートプラン関東は次のURLからご覧になれます。

<http://www.ktr.mlit.go.jp/gijyutu/index00000023.html>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、立川市政記者クラブ
埼玉県政記者クラブ、川越市政記者クラブ、東松山記者クラブ、熊谷市政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 国営昭和記念公園事務所
電話:042-524-1516(代表) FAX:042-524-1535

副所長(技) : 横田 雄二郎 (よこた ゆうじろう) 内線205

国営昭和記念公園事務所

新技術活用・生産性等向上工事表彰制度について

1. 目的

国営昭和記念公園事務所発注の工事に関し、新技術や3次元データ等の活用により生産性、品質、安全性等の向上を図る取組が優れた工事を選定し、これを表彰することにより、建設生産システム全体の生産性向上等への取組の裾野を拡大し、より一層増進させることを目的とした制度です。

2. 選定方法

表彰の対象となる新技術活用・生産性等向上工事の選定は、表彰対象年度に完成し、施工が優秀であって新技術活用・生産性等向上への取組などが優れた工事の中から、国営昭和記念公園事務所において審査を行い、選定するものとします。

3. 選定方針

- 1) 当該工事の成績が優秀なもの、又はその功績が顕著なもの。
- 2) 新技術や3次元データ等の活用により生産性、品質、安全性等の向上を図る取組が総合的に優れたもの。

4. その他

新技術活用・生産性等向上工事表彰の受賞者は、国営昭和記念公園事務所が総合評価落札方式にて発注する工事において、企業の技術力における評価が優位になります。